

平成31年 4月 17日

(提出先)
平塚市議会議長

議員 高山 和義

平塚市議会政務活動費収支報告書

平塚市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、次のとおり平成30年度（4月～3月分）政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入 政務活動費 600,000 円

2 支出 (単位：円)

| 項目 | 金額 | 備考 |
|-------|---------|-------------------------|
| 研究研修費 | 126,708 | 議会議員研修会及び議員の学校への参加費等 |
| 調査旅費 | 0 | |
| 資料購入費 | 4,770 | 参考図書 |
| 広報費 | 300,000 | 広報紙発行及び市民アンケート発行 |
| 広聴費 | 28,280 | 情報公開と行政改革についての市民意見交換会経費 |
| 事務費 | 44,000 | 車両燃料費 |
| 合計 | 503,758 | |

3 残額 96,242 円

4 添付書類 (1) 事業報告書
(2) 領収書の写し
(3) その他 ()

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載してください。

各項目別支出内訳

議員 高山和義

| 項目 | 内容 | 支出金額 |
|-------|--|---------|
| 研究研修費 | 第16回地方から考える「社会保障フォーラム」受講料及び旅費 2018.7.25～26 | 31,576 |
| | 地方議員セミナー 待機児童・保育士不足と地方行政受講料及び旅費 2018.8.1 | 11,966 |
| | 第33回議員の学校受講料及び旅費 2018.8.8～9 | 30,576 |
| | 第45回市町村議会議員研修会受講料及び旅費 2018.11.12～13 | 52,590 |
| | | 126,708 |
| 調査旅費 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | 計 | 0 |
| | 資料購入費 | 参考図書購入費 |
| | | |
| | | |
| | | |
| 計 | | 4,770 |
| 広報費 | 広報紙及び市民アンケート印刷・作成費 | 347,263 |
| | 議員団ニュース配布時駐車場代 | 23,600 |
| | | |
| | | |
| | 計(収支報告書には上限額300,000を計上) | 370,863 |
| 広聴費 | 情報公開と行政改革について市民意見交換会 参加議員; 端・江口・府川勝・松本・高山の5議員141400の5分の1相当 | 28,280 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | 計 | 28,280 |
| 事務費 | 車両燃料費 | 44,000 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | 計 | 44,000 |

第5号様式（第5条関係）

事 業 報 告 書

議 員 高 山 和 義

| 実施年月日 | 事 業 内 容 |
|---------------------------------|--|
| 平成 30 年 7 月 2 5 日 ～ 2 6 日 | 第 16 回地方から考える「社会保障フォーラム」（東京有楽町） ① 地域包括ケアシステムと住宅対策 ② 地域包括ケアシステムと民間事業者の役割 ③ 民間事業者の質を高める その他 |
| 8 月 1 日 | 地方議員セミナー参加（東京都新宿区） 待機児童・保育士不足と地方行政 |
| 8 月 8 日 ～ 9 日 | 第 3 3 回議員の学校参加（東京都国分寺市）小さな市民の生命と権利をまもる ① 子どもの虐待死から考える現在日本の家族と子育て ② 学童保育の現場から子どもの権利を考える ③ なぜ、いま、子どもの権利条約なのか？ その他 |
| 1 1 月 1 2 日 ～ 1 3 日 | 第 4 5 回市町村議会議員研修会参加（長野県長野市） ① 自治体はどのような少子化対策を進めるべきか ② 「住民自治の根幹」としての議会力・議員力の発揮へ ③ 自治体アウトソーシング・P F I と水道の民営化・広域化 |
| 平成 31 年 2 月 9 日 | 情報公開と行政改革について市民意見交換会 講師；元宮城県知事 佐野史郎氏 |
| 平成 30 年 11 月 | 市民アンケートの実施 市内全域約 6 0, 0 0 0 世帯配布 |
| | 毎週 月曜日(南口)・木曜日(西口南側)・金曜日(北口)の早朝に議員団ニュースを駅頭にて配布し活動報告を実施 新聞「赤旗」への折り込み、地域配布も実施（1 回約 3,000 枚） |